

CLUB NEWS

クラブニュース

・本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。[春号原稿締切：2月20日]
 ・原稿を送る場合の文字数は、最大でも1行19字詰めで50行程度とします。
 ・文字量が多い場合は掲載をお断りすることがあります。

原稿入稿について

- 文字数最大=19字詰め50行程度
 - 締切=掲載希望月の前々月の20日
 - 記号の意味
- 時日時 場所 内容 周波数(モード) 申込(申請、書類提出)先 提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格 Eメールほか 注意 ク=クラブ 費用・申請料ほか 締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

EVENT

イベント

中標津町児童館まつりにて公開運用を開催

◇知床の南あたりにあるアマチュア無線クラブ(JR8YQK) 10月2日(日)09:00~12:00中標津町児童センター「みらい」でおこなわれた中標津町児童館まつりにて公開運用をおこないました。祭りの会場の玄関前にテントを張り7MHz用のVダイポール・2m用のGPを設置、メインは7MHz。コンディションが苦しい中、近距離の局を中心にQSOいただきました。ありがとうございました。同時にQSLカード：電鍵や電波に関する資料を展示。沢山の児童が無線に興味を持ってきて充実した時間を過ごすことができました。

CONTEST

コンテスト

第39回KCJ TOP BAND コンテスト

◇全国CW同好会 10-4-68 11日(土/祝)21:00~12日(日)21:00JST 1801~1820kHz ※1820~1825kHzはCQを出す国外局を呼び出す場合にのみ使用可 <電波型式>CW <交換ナンバー>○国内局:RST+運用した都府県地域名の略称(詳細はKCJ HP参照) ○国外局:RST+CQ Zone番号 <得点>○国内局:国内局との交信1点・国外局との交信2点 ○国外局:国内局との交信2点・国外局との交信1点 <マルチプレイヤー>○国内局:異なる都府県地域数+CQ Zone数(最大102マルチ) ○国外局:異なる都府県地

域数(最大62マルチ) <総得点>得点×マルチ 提出ログはJARL様式またはCabrillo様式を推奨。その他の詳細はKCJ HP参照 提出先 ○KCJ HPからの提出(推奨) ○電子メール:2023topstest@kcj-cw.com ※件名はコールサインのみ ○郵送:〒562-0011 大阪府箕面市如意谷4-6-5-904 中村孝行(JO3MQY)宛 2月27日(月) ※電子メール・郵送ともに必着 <ログ照会>提出されたログを相互に照合 ○相手局のログが提出されていない交信は無得点 <結果発表>3月上旬に速報順位、3月下旬に確定結果を送付し、同時にKCJ HPでも発表 <失格>電波法令および規約に違反、または秩序を著しく乱したとKCJコンテスト委員会が判断した場合 <異議申立て>速報順位に異議のある場合は具体的な証拠を添えて、発表後5日以内に下記の連絡先アドレスへ申し出ること <連絡先>質問、電子メールの不達などの連絡先アドレス:39top-qstn@kcj-cw.com <部門コード・部門名><表彰><表彰状><参加記念品><禁止事項><都府県地域名の略称>詳細はKCJ HP (https://kcj-cw.com/)参照

第20回

JLRS3・3雑コンテスト

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 <目的>YL局の各バンドでのアクティビティ推進と各局との交流を深めるため 3月3日(金)0:00~24:00(JST) 全世界のアマチュア無線局 ※社団局、記念局、体験局の交信は有効ですが、ログ提出は個人局に限る 1.9~1200MHz(WARCバンドを除く) ※1.9~430MHzはJARL制定コンテスト周波数帯に準じる <モード>電音・電話 ※同バンドでのモード変更可(同一バンドにおける同一局との交信は、モードが変わっても1回のみ有効) <部門>○OM部門:OM個人マルチ ○YL部門:YL個人マルチ <呼出>○電話(OM・YL共通)「CQ 雑コンテスト」 ○電音 OM「CQ HINA TEST」 YL「CQ HINAY TEST」 ※電音のYL局はコールサインに「/YL」を付加しなくてよい <交信方法>RS/T交換のみ ※YL局はYLをつける 例)OM:59(599) YL:59YL(599YL) ※

OM局同士の交信可 <禁止事項>クロスバンド(モード)、レピータによる交信、ゲストオペによる運用 <マルチプレイヤー>異なるプリフィックス(JA1, JE2, JR3, 7K4等), JD1は小笠原(AS)南鳥島(OC)と記入してあれば別マルチ <得点>YL:10点 OM:1点 <総得点>各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 ○電子ログ:SUMMARYSHEET VERSION=1.0でお願いします ○紙ログ:サマリーはJARLの様式に準じる。ログはバンドごとに、マルチはプリフィックス(JA1等)で記入 ○OM部門, YL部門ともYL1局以上含むこと ※YL局を含まない場合と社団局はチェックログ ○Eメールアドレスをお持ちの方は記入(連絡用) <賞>各部門1位~3位に賞状と副賞 ※サブライズ賞あり ○〒792-0856 愛媛県新居浜市船木甲3753-4 竹田さゆ子 JA5CFM ○Eメール:ja5cfm@jarl.com 3月20日(月)当日消印有効 <結果発表>5月JLRS HP 順位表希望の方はSASEにて請求

第51回JLRSパーティ コンテスト入賞者

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 2022年9月24日~25日(電話), 2022年10月1日~2日(電音)実施 丸数字:順位 【OM-PHONE】①JJ2SQJ ②JA1XHC ③JE3VRJ 【OM-CW】①JR2AWS ②JA7AMK ③JE3VRJ 【YL-PHONE】①JR0MAZ ②JI1JRE/1 ③JF1UOX 【YL-CW】①JF1UOX ②JK2EIJ/0 ③JA6CNX 【10回参加記念品】JLRSパーティコンテストに今までに10回以上参加された方に、手作りのコールサインプレートを用意(石粉粘土で室内用) ○自己申告ですので、台紙のコピーは不要 ○手作りのため時間がかかり、内容が少し変わる場合もあり ○希望の方は下記の要領にて申込み ※再度申込可 費3,500円(送料込) [支払方法] ①ゆうちょ銀行へ振込, 記号:14180 番号:21270161 口座名義人:池木光子 ※振込名義人:先頭にコールサインを必ず付加(振込手数料は自己負担) ②定額小為替を郵送 ※振込または郵送したことを

Eメールで連絡 ㊦3月末 ㊦コールサイン・お名前・送付先住所・連絡先(電話番号・Eメールアドレス等)を記載の上、郵送またはEメールで連絡 〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町3-19-23 JA3SMT 池木光子 ☎06-6623-1855 [Eメール] ja3smt@jarl.com

ACC ロケーターコンテスト 入賞者の訂正

◇The International Award Chasers Club(ACC) 10-4-139 ㊦丸数字：順位
○2021年6月21日～27日実施【一般部門】②JJ1HHJ ○2022年6月20日～26日実施【一般部門】②JJ1HHJ 訂正してお詫びします

第7回ACCマラソン コンテスト入賞局

◇The International Award Chasers Club(ACC) 10-4-139 ㊦8月22日～8月28日実施 丸数字：順位【メンバー局】①JE3QVN ②JH1HHN ③JL3APM【一般局】①JA8IBU ②JA4KCG ③JJ1VFA

電波によるライオン狩り コンテスト国内部門

◇高崎ニューセンチュリーライオンズクラブ 16-4-24 ㊦1月14日(土)00:00～15日(日)24:00(UTC, 48時間) ㊦日本国内のアマチュア局, SWL ㊦80/40/20/15/10の各周波数, モードはSSB, CW(別々にカウント不可) <部門>○A:個人 ○b:グループ(a, bいずれも全周波, 一つの送信機) ○c:SWL <呼出>○[CQ Hunting Lions in the Air][CQ Hunting Lions] ○CW[CQ LIONS] <コンテストナンバー>RS(T)+通し番号(この他, ライオンズ(レオ・ライオネスを含む以下同じ)は名前, クラブ名, 地区番号を送信) <ポイント>非ライオンズ局:1点 ライオンズ局:5点 ライオンズの社団局:25点 <マルチプライヤー>ライオンズクラブの数(同じクラブの会員と何回交信しても, 1回としか数えられない) <スコア>各バンドで得たQSOポイントの和×マルチ ㊦JARL形式または同形式(独自用紙あり), ログシートはUTC, ライオンズとの交信があった場合, 備考に名前, クラブ名, 地区番号(ライオンズ独自)を記載 ㊦2月末 ㊦〒370-0068 群馬県高崎市昭和町231-9 大泉会計事務所内 高崎ニューセンチュリーライオンズクラブ ㊦詳細は, 提出先までSASEにて <その他>○交信相手の制限なし ○ライオンズとの交信がなくスコアが算出されない場合でもサマリーシート提出局には参加賞発行(140円切手同封, 10位に達するまでに受賞者がいない場合は得点の数(マルチ

を掛ける前の得点)により繰り上げて順位を付したアワードに替える) ㊦http://www.wind.ne.jp/JLARU/ <2022年結果>第一位 JA3MZN その他結果はHPに掲載

第35回愛知2mSSB愛好会 マラソンコンテスト

◇愛知2mSSB愛好会 20-40-43 ㊦2月1日(水)00:00～7日(火)23:59 ㊦144MHz帯 <モード>SSB(デジタル除く) <参加部門>○メンバーの部 ○一般の部 <コンテストナンバー>RS+市郡区名 ※メンバー局は市郡区名の後にM(メンバー)をつける <交信方法>通常のQSOでコンテストナンバーが完全なもの。期間中1局1交信 ○ロールコール中の交信は無効 ○メンバー局との交信特例:メンバー局の運用地が異なる場合マルチ①は1日1ポイントのみカウント。得点, 日数マルチ②は期間中の1st交信のみカウントできる ㊦送受信とも個人局のみとし, 20局以上交信 <得点>メンバー局(移動エリア問わず):10点, 2エリア運用局(他エリアコールの運用局も含む):5点, 2エリア外運用局:1点 ※上記得点のいずれか高いもの <マルチプライヤー>①交信した日本国内の市郡区の数 ②運用日数(最高7) <総得点>得点合計×マルチ①×マルチ② ㊦JARL制定(同形式可)ログ・サマリーシート(A4判)を使用, 交信局数は20局以上で提出。専用サマリーシートをHPでダウンロード可 100局以上交信の申請はチェックリストを必ず添付 ○参加賞送付希望者は84円切手同封。結果のみ送付希望者は切手不要 ㊦申請者の同一エリア内の移動運用は有効(陸上のみ) ○ログ記載の交信局, マルチのカウント重複2%を超えるると失格 ○ログのコンテスト欄にはRS+市郡区名(市郡区ナンバーは不可)で記入 ○電子申請は不可 ○交信局数は1st交信のみカウント。メンバー局の取扱に注意 ○同一人が2つ以上のコールサインを有する局はコンテスト期間中の運用は同一コールサインのみ。送受信とも同一人の複数コールの運用(ログ計上)は不可 <表彰>定期総会で表彰。上位表彰の他, 飛び賞・参加賞 ㊦2月末日(消印有効) ㊦〒476-0002 愛知県東海市名和町東中嶺11-26 山川守(JI2HNJ) ㊦詳細などは提出先までSASEかEメール(ji2hnj@jarl.com)で【メンバーリスト】JE2KFA, JF2GMW, JF2LRR, JG2DBL, JG2NCR, JI2CTU, JI2HNJ, JI2KVA, JL2IBV, JL2SUR, JM2TKL, JP2FEQ, JP2WGB, JQ2EIZ, JR2IFZ, JG1LYU, JI1KWV, JR7RFF

第37回滋賀2mSSB アクティブコンテスト

◇滋賀2mSSB愛好会 23-4-15 ㊦1月2日(月)0:00～4日(水)23:59 ㊦144MHz帯SSB ㊦日本国内のアマチュア個人局 ※3エリア内での運用局と1局以上交信 <参加部門>○滋賀県内局部門 ○滋賀県外局部門 <交信方法>○通常のQSOでコールサイン, レポートの交換が完全なもの ○当愛好会員はRSレポートの後にM(メンバー)を付ける ○ロールコール中の交信は無効 ○同一局は一回のみカウント ○同一人物による複数のコールサインでの参加は認めない ○運用は同一都道府県内。滋賀県内での運用局は滋賀県内局部門 ○その他JARLのコンテスト規約に準じる <得点>交信相手が会員局5点, 会員局以外1点 <マルチプライヤー>①サフィックスのテールレターの取得数(A～Zまで最大26) ②運用日数(最大3) <総得点>得点の和×マルチ①×マルチ② ㊦ログ・サマリーシートはJARL制定の様式に準じる【郵送】○表書きに「コンテストログ在中」とコールサインを表記 ○結果希望者は84円切手同封 [Eメール]○添付ファイルでの提出も可 ○JARL電子ログフォーマットで提出 ○件名は「自局コールサイン」 <表彰>当愛好会定期総会で上位3位まで表彰, 他飛び賞 ㊦サフィックスマルチは注記のこと ㊦1月末日(消印有効) ㊦〒523-0075 近江八幡市野村町1623-2 大東治宜(JK3JJQ) ㊦sac@zbd.sakura.ne.jp ㊦提出先までSASEかEメールで ※メンバーリストは当愛好会HPで確認

第45回奈良県2mSSB マラソンコンテスト

◇奈良県2mSSB愛好会 (NTSL) 24-4-7 ㊦2月1日(水)00:00J～7日(火)23:59J ㊦144MHz帯 <モード>SSB ㊦国内アマチュア無線個人局(同一免許人が複数免許を有する局は, 2コールサインが限度) <参加部門>①会員局部門 ②一般局部門 ※①②以外の場合は審査対象外 <交信方法>○通常のQSOでコールサイン・レポート・QTHの交換が完全なもの(ロールコール中交信は無効) ○他府県等移動運用を含み交信相手は1回のみカウント ○当会会員局を1局以上含む(HP参照) ○当会会員は送信の際, 会員の「M」を付加 <得点>○奈良県外運用局:1点 ○奈良県内運用局:3点 ○当会会員局:6点 <Aマルチ>国内の異なる市・郡 <Bマルチ>①奈良県全市と交信成立:2 ②奈良県全都と交信成立:3 ③奈良県全市全都と交信成立:6 ④①～③いずれも交信不成立:1 <総得

点>得点合計×Aマルチ×Bマルチ ㊦2
 月末日(郵送の場合は消印有効) ㊦①～
 ③いずれかで申請。一般局部門は①で申請
 ①本コンテスト「専用処理ソフト」または
 専用サイトから「直接申請」②JARL制
 定のコンテストログ、サマリーシートまた
 はこれに準じる様式(用紙サイズ/サマリー
 シートの行数が違う物は不可)で手書き用
 紙を郵送 ③パソコン処理出力の印刷用紙
 での郵送物で事務局宛て [申請①] ○専
 用処理ソフトで作成したエクセルファイル
 を電子メールで受付メールアドレス
 naracon@ntsl.denshin.org宛てファイル
 添付送信。ファイル名「コールサイン_
 お名前_第45回奈良県2mSSBマラソン
 コンテスト.xlsx」、件名は「コールサイン_
 お名前_第45回NTSLコンテスト」○
 直接申請:申請者が、支援HP ([https://
 e-sys.denshin.org/eqso/0731_
 user_login.php](https://e-sys.denshin.org/eqso/0731_user_login.php))のシステムから申請を實
 行 [申請②③] ○コンテストナンバー欄
 には「RSレポート+市郡ナンバー(市郡
 名可)+M(会員局)」○100局以上交
 信時、2種類のチェックリスト(重複チェ
 ックリストと市郡チェックリスト)を添付
 ○郵送は長形3号封筒で、〒639-1026
 奈良県大和郡山市小林町420-22 志庵
 (事務局)宛 <その他>○コンテスト規
 約・会員局リスト・一般局入賞賞状(A4
 サイズ)が必要な方はSASEで事務局へ申
 込 ○本コンテストに参加しログを提出し
 た局は、4月1日～7日開催「第17回3
 エリア2mSSBコンテスト」のBマルチに
 加点可 ○申請書類のサイズを含む様式不
 適切、記載内容不適切・不備、必要書類(2
 種類のチェックリスト)が不足する場合、
 審査対象から外れることがある ○詳細は
 NTSL公 式 HP 参 照 : [https://ntsl.
 denshin.org/](https://ntsl.denshin.org/)

第42回 大正会QSOコンテスト

◇大正会 25-4-77 ㊦2月11日(土/祝)
 00:00～17日(金)23:59(JST)
 ㊦国内の個人アマチュア無線局 ※当会ク
 ラブ局(以下、JH3YAA)とのQSOは有効

<参加部門>会員の部・一般の部 ㊦周
 波数帯を2区分し、①または②のどちらか
 を選択して申請 ※重複申請は認めない
 ①HF帯 オールモード ②VHF/UHF帯
 オールモード ①HF帯(AM/SSB/FM)
 ②VHF/UHF帯(AM/SSB/FM) <交
 信方法>○国内局・JH3YAAとの通常の
 QSO(コールサイン、RST符号によるシ
 グナルレポートの交換) ○大正会会員は、
 交信中に会員であることを明らかにする
 ○CW等呼出は、KTK TESTを使用 <
 得点>○一般局:1点 ○一般YL局
 (YL):2点 ○大正会会員局(M):3点
 ○大正会会員2文字局(M):4点 ○大
 正会 会 員 YL 局 (MYL):5点 ○
 JH3YAA:5点 ○総得点:得点合計×
 運用交信日数(最大7) ㊦○バンド、モード
 が異なるQSOでも、同一局は1日1回
 しかカウント不可 ○JH3YAAとの交信
 は1日1回(期間中最大7回)カウントで
 きる ○移動運用は国内自由 ○中継局
 の使用不可 ○JH3YAA以外のクラブ局
 等とのQSOは無効 ○クロスバンドによ
 る交信 ○同一または異なるバンドにお
 ける2波以上の電波の同時発射 ○使用周
 波数帯の逸脱 ○一つのコールサインで複
 数の部門・周波数帯にログの提出禁止 ○
 一人のオペレータが複数の異なるコールサ
 インで運用、それぞれのコールサインでロ
 グを提出、またはそれぞれのログを合算し
 たログ提出は禁止 ㊦電子申請または郵送
 申請 ○大正会支援ソフトを利用した
 Excelファイルの申請書のEメール添付に
 よる送付または印刷した申請書の郵送 ○
 JARL 制定のソフトによるテキストファイ
 ルのEメール添付による送付または印刷し
 た申請書の郵送 ○大正会支援ソフトを使
 わずに同ソフトと同様式で作成したExcel
 ファイルの申請書のEメール添付による送
 付または印刷した申請書の郵送 ※交信局
 数が200局を超える場合は重複チェッ
 クシートを提出(支援ソフトで作成された
 ファイルを添付) ㊦3月10日(金)(郵
 送:当日消印有効) ㊦電子申請:
 jh3fdx@jarl.com(件名にコールサインを
 記入) ○郵送:〒573-1158 大阪府枚

方市北片鉾町12-17 JH3FDX 寺嶋
 義和 ㊦提出先にEメールもしくは郵送で
 <賞>各部門とも1位～3位までに賞状と
 副賞、飛賞 <結果発表>4月開催予定
 の大正会総会、会報・HP、JARL
 NEWS・CQ誌に掲載予定 <その他>○
 KTK TEST使用例 ・会員局=CQ KTK
 M TEST DE J*3*** ・一般局=
 CQ KTK TEST DE J*3*** ○
 JARL様式等の申請書類を使用の場合は、
 記入例のように記載 ○誓約事項はつぎの
 ように訂正「私は、コンテスト規約および
 電波法令に従い運用した結果(以下省略)」
 ○大正会専用コンテスト支援ソフトは、大
 正会HP (<http://www.jh3yaa.com/>) から
 ダウンロード可能 ○当会QSOコンテ
 ストは、交信局数制限なし ※交信局数
 の多少に関わらず申請書類を提出

ETC.

その他

モールス電信技能認定

◇新座市アマチュア無線クラブ 13-1-
 48 ㊦CW技能の維持向上を図る目的で
 JARLモールス電信技能認定を実施 ㊦3
 月19日(日)13:00～16:00の間
 30分程度 ㊦新座市立栄公民館 2階研
 修室(公民館のHP参照) 埼玉県新座市
 新塚1-4-2 <実施認定内容>○JARL
 モールス電信技能認定に基づき実施 ○実
 施種別、等級は、モールス電信総合1級・
 2級・3級、モールス電信欧文1級・2級・
 3級 ○試験は手書きによる音響受信のみ
 で送信試験はない ※試験応募がある級の
 み実施 ㊦JARL会員1,000円、非会員
 2,000円(22歳未満は半額)受験料は定
 額小為替 ㊦「モールス電信技能認定申
 込書」に所要事項を記入、定額小為替を同
 封し2月19日(日)までに以下のボラン
 ティア試験員へ送付 ㊦ボランティア
 試験員:登録番号212 林倉有逸/
 JH1HWO ※詳細・連絡先・技能認定
 申込書などは、クラブHP ([https://www.
 jarl.com/niiza/](https://www.jarl.com/niiza/))参照

不法・違法運用を認めたら電波法80条報告をしましょう!

「電波法80条報告書」には、つぎの内容を具体的に記載しましょう。

【違法な無線局の運用者】

①住所(発見した場所など)、②氏名、③電話番号等(車
 両であれば特定につながる情報)

【違法運用等に関する事項】

①コールサイン呼び出し名称あるいは通信に使用して
 いる愛称等、②電波の型式周波数、③受信した日 およ
 び 時間

【通信の概要その他参考となる事項】

どのような理由で違法行為なのか

報告やお問い合わせ、詳しい内容などは、総合通信局
 へご連絡ください。なお、報告書は以下のURLからダウ
 ンロードできます。

https://www.soumu.go.jp/main_content/000203390.pdf

QSP

会員の情報広場

本欄は、JARL会員の皆さんのおこなう行事等を掲載しています。(原稿ご送稿の文字数などは、クラブニュース欄と同様です)

動局：7N1BHO/1, JH4SMT/4, JA5FOP/5, JP1EVD/0 ○移動局 QRP：JA1CCX/1, JN2WUU/2, JJ0SFV/0 ○ピギナー局：JN1VFV ○シニア局：JA1UOA, JA2AUV, JH4JUK/4 ○SWL：JF10PO, JA0JHQ 全結果：https://scalg6mcw.web.fc2.com/index.html

イベント

第26回新茶サービス・記念QSLカード発行

◇金谷HC(JR2YIS) 3月30日(木)～4月9日(日)常時 ※社団局は9日20:00まで <運用局>島田市金谷地区在住の無線局(個人・社団), 社団局構成員局 7MHzSSB・CW <内容>期間中に前記運用局5局以上(JR2YISを必ず含む)と交信した局に新茶をサービス 資格取得者は交信局宛の自局QSL, 送料切手250円分, 自局宛名ラベルを同封 〒428-0006 島田市牛尾479-7金谷ハムクラブ 斎藤辰美宛 4月12日(水)消印有効 ○記念QSLは5種類 ○重複交信は無効 ○記念QSL交換のみはJARLまたはSASE 金谷HCのHPにて <http://jr2yis.g3.xrea.com/>

第23回全国ネットワーク非常通信のための非常通信訓練ロールコール

◇Team7043(全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体) 災害に備え, 情報収集の訓練と防災・減災の意識向上を目指します 3月5日(日)10:00～12:00 日本国内のアマチュア無線局 7MHz～1200MHz(予定) 7.050MHz(仮対策本部)7.123MHz(予備) <内容>7.050MHz運用時のみ 07:30～10:00と早めに通信訓練開始 ※JARL 鹿児島県支部関係者&鹿児島県内局&防災関係者優先。その他の通信訓練時間SSB/CW/DV/AM/FM/D-Star/C4FM/PSK31日本語。Wiers(#22102/D, #29999/EMG) <交信方法>RS(T)交換+JCC&JCG+OP+(簡易電文) <呼出方法>SSB/DV/FM/AM/PSK31日本語 [CQ訓練 CQ訓練] CW[CQ KUNREN CQ KUNREN] ○Webロールコール同時併用(SNSを使って電文伝達訓練を実施, Team7043推薦電文公式に基づく, Team7043ブ

ログで公開)電文受付アドレスは下記Eメールにて。無線機が無い, そのバンドに出られないという方も電文伝達訓練ができます。ぜひ参加ください ※#ハッシュタグを使っています(#情報, #支援, #要請, #報告) ※詳細は, Team7043ブログ(<http://team7043.blog.fc2.com/>)参照 当日のタイムテーブル(案)は既に公開 ※災害が予想される場合は訓練中止。当日は7.050MHz非常通信周波数を空けるように協力をお願いします。次回9月3日(日)第24回非常通信訓練ロールコールを予定 秋田県鹿角市を今年4月1日で市制施行50周年を迎えました。これを記念して, 鹿角市市制施行50周年記念QSLカードを市役所全面協力のもと作成, 令和4年6月から令和5年2月28日までクラブ員は交信した各局に発行。JE7ZEUとの交信はワンウェイで発行。7MHzSSBをメインとしてCQを出していますので聞こえたらQSOをお願いします。カードは公募した高知県, 浜口さんデザイン鹿のロゴマーク。世界遺産三カ所の写真を使用して5000枚限定発行。11月1日北鹿新聞社に公開運用時の内容が紹介されました。

鹿角市市制施行50周年記念QSLカード発行

◇鹿角さりたんぼFMアマチュア無線クラブ(JE7ZEU) 秋田県鹿角市は今年4月1日で市制施行50周年を迎えました。これを記念して, 鹿角市市制施行50周年記念QSLカードを市役所全面協力のもと作成, 令和4年6月から令和5年2月28日までクラブ員は交信した各局に発行。JE7ZEUとの交信はワンウェイで発行。7MHzSSBをメインとしてCQを出していますので聞こえたらQSOをお願いします。カードは公募した高知県, 浜口さんデザイン鹿のロゴマーク。世界遺産三カ所の写真を使用して5000枚限定発行。11月1日北鹿新聞社に公開運用時の内容が紹介されました。

コンテスト

第35回エスカルゴ6mCWコンテスト集計結果

◇エスカルゴ(SCALG) 2022年7月18日実施【部門別エリア第1位】○固定局：7K1PTO, JF2FIU, JR3RIU, JA4MRL, J15XTP, JH6EYL, JF7GDN, JE8UHY ○固定局QRP：JA1GGC, JH20FJ, JK7UST ○移

アワード

笠岡諸島アワード発行終了

◇井笠クラブ(JR4ZJY) 井笠クラブ(岡山県)発行の「笠岡諸島アワード」は発行を終了しました。長い間, ご愛顧賜りまして誠にありがとうございました。

ETC. その他

和文局リスト情報収集

◇ハムフェア和文電信同好会 2年に1回「和文局リスト」を発刊。本リストは, これまでに和文電信でQSOされた局を収録 ※サイレント局, 免許状が現在ない局, 和文電信を好まない局は判明次第削除。現在の第27版は2021年10月発行, 3282局掲載。付録には全国の電信関連クラブ情報を掲載。次版(第28版)発行に当たり, この2～3年間に新たに和文電信をはじめた局, 再開した局(コールサイン, 名字, 交信場所, 交信バンドなど), 電信クラブなどの情報がありましたら, 下記宛てに7月10日迄にメールはがきなどで連絡ください。新版は, 次回ハムフェア(8月19日～20日)のハムフェア和文電信同好会ブースで頒布。別途郵送でも対応。現在27版の残部があります。ご希望の方は渡辺宛にご連絡ください 渡辺 謙 ハムフェア和文電信同好会リスト担当 jh1sfy@jarl.com ☎03-3867-3223 〒178-0063 東京都練馬区東大泉 3-30-4



コールサインの送りは、無線局運用規則で義務付けられています。

交信の際はきちんとコールサインを言いましょう！

